

平成 28 年 4 月 1 日

平成 28 年度神奈川県弓道連盟指導方針

～弓道教本及び副読本に基づいた基本の徹底～

指導者の心得

1. 日本弓道の指導者として、自ら至誠と礼節を体現し真善美を目指すこと。
2. 指導者の持つ影響力を自覚し、自身の言動の倫理性について常に注意を払うこと。
3. 指導にあたっては、自ら実践躬行すること。
4. 指導に当たっては、弓道教本及び副読本に基づき全国的に統一された指導を行うこと。

今年度重点指導項目

基本体及び射法・射技の基本のうち

(1) 正しい歩き方の指導

射場内では、なるべく足の裏が見えないように、腰を軸にして歩く
右に方向（直角・斜めに）を変える場合は左足の踵から右足が出る
左に方向（直角・斜めに）を変える場合は右足の踵から左足が出る

(2) 跪坐及び開き足の指導

(3) 胴造りの際、弓の本弭は左膝頭におく

(4) 正しい「的のねらい」の確認

(5) 正しい「矢束を引き納め」の確認

(6) 離れで弓の握りが落ちる（下がる）のを少なくする

以上

指導者は通常の指導をする中でも特に上記の指導項目（1）～（6）を徹底して指導してください。

また、指導を受ける方々は（1）～（6）の項目を身に付けるよう努力してください。そして、審査会や競技会でしっかりと実行するようにいたしましょう。